

訪りたい、住みたい、住み続けたい地域 ～過疎地域で幸せな暮らしに出逢う～

大会趣旨

現在、多くの過疎地域では、人口減少や少子高齢化の進展、地域産業の衰退や生活基盤の弱体化、集落消滅の危機など、さまざまな課題に直面しています。

一方で、これらの地域は豊かな自然や農地・森林などを有し、水源の涵養、食料の生産、電力の供給、自然災害の防止などを通して、地域内のみならず、都市を含めた人々の生活や生産活動を支える公益的役割を担っています。

昨年度は、全国の過疎関係46都道府県で過疎地域自立促進方針、関係市町村では、過疎地域自立促進計画を法期限である平成32年度までを期間として策定し、過疎対策に取り組んでいます。

過疎地域における課題である人口減少や少子高齢化は、現在では日本全体が直面している問題となってきました。このことから、過疎地域のさまざまな取組について、あらためて議論を深めるとともに、全国の優れた取組にふれ、参加者相互の交流を図るなど、人と人とのつながりを通じて将来に向けた取組を考える契機とするため「全国過疎問題シンポジウム2016 in なら」を開催します。

10月13日(木) 全体会&交流会(檀原市:かしはら万葉ホール)

全体会：檀原市(かしはら万葉ホール ロマントピアホール)

12:00～ 受付開始

13:00～ 開会式

- 開会宣言 奈良県地域振興対策協議会会長(東吉野村長)
- 主催者挨拶 総務大臣
全国過疎地域自立促進連盟会長(島根県知事)
- 歓迎挨拶 奈良県知事

13:20～ 平成28年度過疎地域自立活性化優良事列表彰式

13:50～ 休憩 ※優良事例受賞者記念撮影

14:05～ 基調講演

『一枚の葉っぱから生まれた幸せ～居場所と出番づくり～』

横石 知二氏(株式会社いろどり 代表取締役)

15:00～ 情報提供

15:15～ 休憩

15:25～ パネルディスカッション

『訪りたい、住みたい、住み続けたい地域
～過疎地域で幸せな暮らしに出逢う～』

【コーディネーター】

政所 利子氏(株式会社社玄 代表取締役)

【パネリスト】(50音順)

塩見 直紀氏(半農半X研究所 代表)

藤山 浩氏(島根県中山間地域研究センター研究統括監・島根県立大学連携大学院教授)

松田 麻由子氏(伊那佐郵人 局長)

水本 実氏(東吉野村長)

横石 知二氏(株式会社いろどり 代表取締役)

16:55～ 次期開催県紹介

17:00 閉会

交流会：檀原市(かしはら万葉ホール レセプションホール)

17:10～ 交流会受付開始

17:30～ 交流会

19:30 閉会



横石 知二氏